

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 間質性肺炎における、受診契機別の予後に対する影響の検討

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 木村智樹

[研究の背景] 近年、画像検査機器の進化や検診の普及により、比較的軽微な陰影を契機に間質性肺炎を診断される頻度が増加している。軽微な肺陰影は、ILA (interstitial lung abnormalities) と呼ばれ、最近注目されているが、間質性肺炎患者において、ILA として発見されることの意義や、その予後、ILA 患者群の特徴は未だ明らかでは無く、検討が必要である。

[研究の目的] 間質性肺炎患者において、受診契機の差によって、予後に影響が出るかを検討すること。近年話題に上る、軽微な肺陰影(interstitial lung abnormalities)に関して、予後との関連も踏まえ、その特徴を検討すること。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008年～2021年に当院で 間質性肺炎と診断された症例の内、肺機能検査で FVC、DLCO が維持されている比較的軽症例の症例

●研究期間：実施許可から 2027年3月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、呼吸機能検査）、病歴、使用薬剤、臨床経過

●利用する検体、カルテ情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 板東知宏

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139